

ペプチドシンセサイザー

(PSSM-8)

株式会社島津製作所製

設置場所： バイオナノテクノロジーセンター（片柳研究所棟 6階）



抗体の作成やエピトープマッピング、構造活性相関等の研究のためのペプチドのルーチン合成に使用できます。安全性、操作性に優れ、同時クリーンページも可能で、副反応も少ない高効率ペプチド合成装置です。必要量の高純度ペプチドが、同時に8種類、ルーチンでしかも経済的に合成できます。

装置の特長

クロスコンタミネーションのない独立した8チャンネルの流路構成を採用

反応効率の高いカップリングケミストリーを採用

窒素ガスのバブリングによる攪拌と窒素加圧による反応終了後の試薬の除去により、高い反応効率と、効率の良い反応終了後の過剰試薬の除去を実現

1レーン当たり5~50 μ molの範囲内でペプチドを必要量だけ経済的に合成できる

新しい活性化試薬、カップリングケミストリーおよびアミノ酸誘導体の登録が容易に行える

合成時の専用反応容器内でそのままクリーンページが可能のために、ロスが少なく効率的なクリーンページを行うことが可能